

豊後高田市立河内中学校

学力向上プランの概要

①多様な自己決定を導く課題設定と深い学びのねらいを意識した
授業の実施

②個に応じた指導の実施

③西叡タイムの実施

効果のある取組事例

① 指導方法や指導形態の工夫

○一年間を通した補充学習と個に応じた指導。

（「西叡タイム」「学びの21世紀塾水曜日講座」「学びの21世紀塾土曜日講座」等）

○多様な自己決定を導く課題設定と深い学びのねらいを意識した授業実践。

○個別指導やT.T.指導、学力アップコーナーを活用したつまずきの早期解決。

○各種テストのやり直しの徹底と授業とのリンク。

○校長の日常的な授業観察。

○生徒・保護者への個人面談の実施。

【国語科】読書活動の充実。発表の場の充実。

【数学科】教材・教具の工夫。基礎基本の定着と、思考力の育成。

【英語科】small step を踏み、基礎基本の定着から思考力・判断力・表現力を育む授業展開。

② 児童生徒の学習意欲を向上させるための工夫

○1人1人の課題解決に向けた手立ての実施。

（個別指導やT.T.指導、学力アップコーナーを活用したつまずきの早期解決。）

○学習内容と生活のつながりを実感させる授業づくり。

○ICTの活用による視覚に訴える授業づくり。

○各種テストのやり直しの徹底と授業とのリンク。

【国語科】自分の生活と言語活動のつながりを実感させる。

【数学科】発想の視点を変える、パズル学習を取り入れ、思考の切り替えを図る。

【英語科】ICTの活用。視覚的に訴える工夫やゲーム的要素を取り入れる。

③ 家庭学習の取組

○メディアコントロール力の育成。

○週末課題や長期休業中の習熟度に応じた課題の作成。